



NEWS RELEASE

報道資料

2009年9月18日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 米環境保護庁からグリーンパワーリーダーシップ賞を受賞
グリーン電力の購入実績に高評価

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 9 月 15 日 (現地時間)、米環境保護庁 (EPA) から 2009 年グリーンパワーリーダーシップ賞を受賞したことを発表しました。年に 1 度授与されるこの賞は、米国内におけるグリーン電力市場の発展に貢献したグリーン電力購入企業を表彰するものです。EPA は、ジョージア州アトランタで開催されていた 2009 年再生可能エネルギー市場会議での授賞式で、アプライド マテリアルズに同賞を授与しました。

今回アプライド マテリアルズが受賞したのはオンサイト発電部門で、同部門での受賞者は全米でわずか 3 団体にとどまりました。この賞は、自社敷地内 (オンサイト) でソーラー発電や風力発電などの再生可能エネルギー施設を積極的に利用する EPA グリーンパワーパートナー企業を表彰するものです。アプライド マテリアルズは現在、カリフォルニア州とテキサス州の自社敷地内に設置されているソーラー発電施設を利用し、年間 320 万キロワット時を発電しているほか、毎年 3,100 万キロワット時以上のグリーン電力を購入することにより、全消費電力の 15%以上をグリーン電力でまかなっています。

アプライド マテリアルズのブルース・クラフター (エンバイロメンタルヘルス&セーフティ担当シニアディレクター兼コーポレートレスポンス&サステナビリティ責任者) は次のように述べています。「グリーン電力の購入や生産は、長期的なビジネス成長とグローバルなサステナビリティを目指す当社の重要なコミットメントの 1 つです。ソーラー発電装置を当社内に設置することにより、クリーンなエネルギーは既存の敷地内に容易に導入できること、ソーラー発電は重要なビジネスであり、気候変動への対策としても有意義な選択肢であることを実証していると考えています」

アプライド マテリアルズは、EPA が提唱する Fortune 500 グリーンパワーチャレンジをサポートするため、グリーン電力の購入を進めています。EPA は 2009 年末までに Fortune 500 企業全体で 100 億キロワット時のグリーン電力を購入するよう求めており、アプライド マテリアルズの購入量は米国内で 26 位にランクされています。

グリーン電力とは、風力、太陽光、地熱、バイオガス、バイオマス、低負荷の水力発電など、自然環境への影響が少ない再生可能な資源によって生産される電力を指します。こうした資源から生まれる電力は CO2 の排出を増やさず、従来型の発電に比べ優れた環境特性を備えています。またグリーン電力の購入は、新たな再生可能エネルギー供給源の開発支援にもつながります。

EPA のキャスリーン・ホーガン氏（気候保護パートナーシップ部門ディレクター）は次のように語っています。「EPA グリーンパワーリーダーシップ賞の受賞者は、グリーン電力の購入を牽引する役割を果たしています。アプライド マテリアルズは、再生可能エネルギーの利用を通じて全米規模でのクリーンエネルギーへの転換と環境保全をリードする模範的な企業です」

EPA によれば、アプライド マテリアルズが現在使用している 3,500 万キロワット時近いグリーン電力は、米国の平均的家庭 3,000 世帯以上の年間消費電力に相当し、1 年間で乗用車 5,000 台弱分の CO2 排出削減をもたらしています。

アプライド マテリアルズは、グリーン電力の購入者、生産者、そして世界最大の太陽電池製造装置メーカーとして、環境責任と社会的責任を果たしながら持続可能な利益ある成長を目指すと同時に、再生可能エネルギーがグローバルなエネルギー供給源として重要な一翼を担えるよう努めます。グローバルな気候変動がビジネスや社会にもたらす影響に配慮し、製品の設計デザインから事業経営に至るあらゆる面においてクリーンテクノロジー経済に基づくサステナビリティを実現し、人々のライフスタイル向上に貢献します。詳細については、アプライド マテリアルズの「Clean Tech Blog」をご参照ください。

EPA のグリーンパワーパートナーシップについて

グリーンパワーパートナーシップは、グリーン電力の購入を促し、電力消費に伴う環境への影響を軽減することを狙いとした自由参加型のプログラムです。現在このパートナーシップには 1,000 以上の組織が参加し、年間数十億キロワット時のグリーン電力を購入しています。パートナーには Fortune 500 企業をはじめ、中小企業、地方自治体、州政府、連邦政府、大学などさまざまな組織が名を連ねています。

詳細については、<http://www.epa.gov/greenpower> をご参照ください。

グリーンパワーリーダーシップ賞について

米環境保護庁は、米エネルギー省および非営利団体 Center for Resource Solutions との共催により、グリーンパワーリーダーシップ賞を1年に1回実施しています。この賞は Green Power Partner of the Year、On-site Generation、Green Power Purchase の3部門に分かれ、グリーン電力の調達や市場でのリーダーシップ、総合的なグリーン電力戦略、グリーン電力市場への影響力などで特に多大な貢献を行った EPA グリーン電力パートナーが表彰されます。授賞式は再生可能エネルギー市場会議の催しの一環として行われます。詳細については、<http://www.epa.gov/greenpower/awards/>をご参照ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは9月15日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は1979年10月に設立。大阪支店ほか12のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

投資家関係:

Applied Materials, Inc.

インバスターリレーションズ: 矢野 悦子 (Tel: +1-408-986-2646)

etsuko_joslen@amat.com

メディア関係:

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室: 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>
